

製品名: ADH4 (17T19) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe06627**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:200-1:500
分子量	40kDa

抗原情報

遺伝子名	ADH4
別名	ADH2; Adh4; Alcohol dehydrogenase 4;
遺伝子 ID	127.0
SwissProt ID	P08319
免疫原	ヒト ADH4 の合成ペプチド

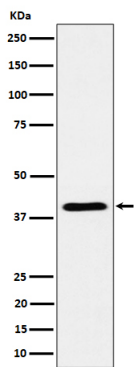
背景

亜鉛含有アルコール脱水素酵素ファミリーに属する。クラスIIサブファミリー。NAD依存性の全トランスレチノールまたは9-シスレチノールの酸化を触媒する (PubMed:17279314)。また、20-HETEなどの長鎖オメガヒドロキシ脂肪酸も酸化し、中間体アルデヒドである20-オキソアラキドン酸と最終生成物であるジカルボン酸(5Z,8Z,11Z,14Z)-エイコサテトラエン二酸を生成する (PubMed:16081420)。さらに、ベンゾキノンの還元も触媒する (PubMed:10514444)。

研究分野

-

画像データ



ヒト肝細胞溶解物におけるADH4発現のウェスタンブロット分析。